

令和6年7月1日

介護福祉士国家試験パート合格の導入に関する検討会  
構成員各位

公益社団法人日本介護福祉士会  
会長 及川 ゆりこ

「介護福祉士国家試験パート合格の導入に関する検討会」に対する意見

パート合格を導入することを前提とした議論となっているが、導入することによる影響について十分な検討を行うべきである。

日本介護福祉士会では、パート合格の導入による影響に懸念を持っており、懸念が払拭されないままパート合格が導入されることには賛成できない。

介護を必要とする国民の生活を守るためにも、介護現場で奮闘する介護福祉士の仲間のためにも、介護福祉士資格の社会的評価を確保するためにも、パート合格の導入に優先して、介護福祉士資格取得方法の一元化を早期に実現すべきである。

(考え方)

- ・ 介護福祉士資格を取得したい者の、就労と試験に向けた学習の両立が課題との声があること、受験機会が限られている外国人介護人材にとっては、特にその課題感が強いことは理解する。また、人材不足が深刻化するなか、高度化する介護ニーズに対応できる介護人材を確保するため、介護福祉士を目指しやすくする意図も理解する
- ・ しかし、受験しやすくなる仕組みを導入することが、介護福祉士を目指す就業中の介護人材を掘り起こすことには一定作用すると想定できるが、介護福祉士を目指す人材の新規参入に大きく作用するとは考えづらい
- ・ 確かに、外国人介護人材にとっては、資格取得が在留資格に繋がることを踏まえれば、資格取得のインセンティブになるが、本気で介護福祉士を目指す人材を増やそうとするのであれば、介護福祉士資格を取得することに、何らかのインセンティブを持たせる必要があるのではないか
- ・ 他方で、介護福祉士の資格は、国民の生活・暮らしを守ることに責任を持つ介護福祉の専門職能の必要性から存在するものであり、外国人介護人材が在留資格を取得するためにあるわけではない
- ・ 介護福祉士資格取得に対する明確なインセンティブがないまま、受験のしやすさを優先する仕組みを導入すると、例え質が担保される仕組みだとしても、介護福祉士の

資格が、外国人介護人材の在留資格を得るためのもの、といった認識が広がり、介護福祉士に対する国民の信頼を揺るがすことに繋がることを懸念する（いわゆる風評被害）

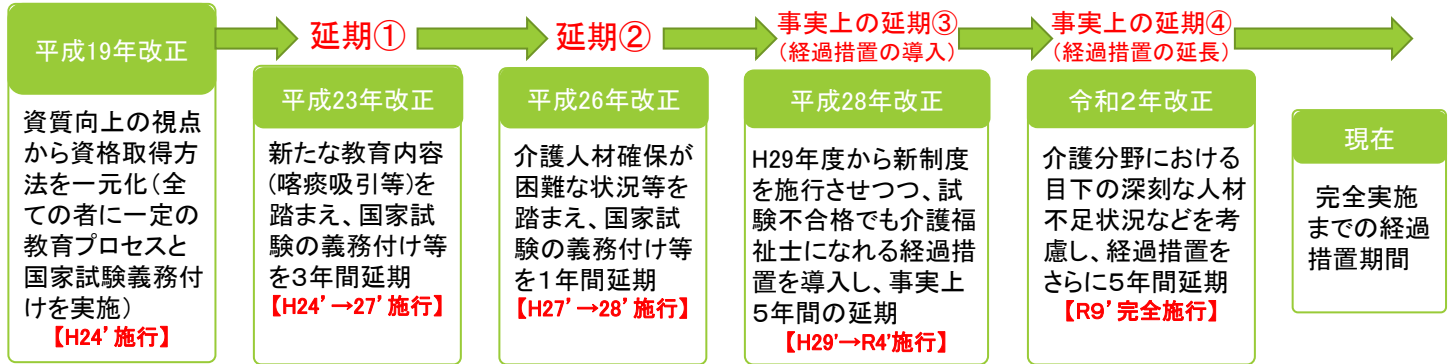
- ・ 介護福祉士に対する国民の信頼を揺るがすことは、日々介護現場で奮闘している仲間のプライドを傷つけるだけでなく、結果として介護人材の新規参入を阻害することに繋がりがねない
- ・ また、パート合格の導入は、受験しやすい仕組みであるとともに、合格を目指しやすい仕組みである。たとえ質が担保される仕組みだとしても、実務経験ルートの8割以上が合格する試験を、より合格しやすくすることは、簡単に取得できる資格という印象を強め、介護福祉士資格の社会的評価の低下に繋がりがねない
- ・ 日本介護福祉士会としては、介護を必要とする国民の生活を守るためにも、介護現場で奮闘する介護福祉士の仲間のためにも、介護福祉士資格の社会的評価を確保するためにも、こういった懸念を払拭しないまま、このパート合格が導入されることには賛成できない
- ・ 受験のしやすさからいえば、全都道府県に複数の試験会場を設置したり、年に複数回の試験を実施したりするなどの対応をご検討いただきたい
- ・ なお、介護福祉士資格取得方法の一元化についていえば、介護福祉士の質を確保するために必要性があるとして法改正が行われたものの、種々の理由から、すでに4度の延期が繰り返されており、15年以上が経過した現時点でも完全実施には至っていない。職能団体としては、繰り返し求めているが、真に信頼が得られる資格制度としていただくためにも、早期に、資格取得方法の一元化を実現することを強く要請する
- ・ 介護分野における唯一の介護福祉士資格が、真に目指す価値あるものにするこそが、介護人材の新規参入の促進への近道と考える

以上

## 介護福祉士資格取得方法の一元化の延期の全体像

- 介護福祉士の国家資格は、「幅広い利用者に対する基本的な介護を提供できる能力を有する資格」。
  - 介護福祉士の資質の確保及び向上のためには、
    - ・ 資格取得に当たってのそれぞれの教育プロセスにおける教育内容や実務経験を充実した上で、その水準を統一するとともに、
    - ・ 資格を取得するためにはすべての者は一定の教育プロセスや実務経験を経た後に国家試験を受験するという形で、資格取得方法の一元化を図るべきである。
- 「介護福祉士制度及び社会福祉士制度の在り方に関する意見」(平成18年12月12日社会保障審議会福祉部会)

平成19年に定まった一元化の方向性が、いまだに実現できていない。事実上4度にわたる延期。



Japan Association of Certified Care Workers